

歐洲動亂の立場

今次の第二次歐洲大戦がどの範囲まで擴大するかは大體次第の二要件に依つて決されると思ふ。それは何れの側に勝利が歸すかの見透しである。元來ボーランドとドイツ間に局限せらるべき戦争は英佛の参戦により歐洲大戦となつた所以はボーランドと英佛兩國間に存在する相互援助條約に基くものである。第一次世界大戦においても元來オーストリアとセルビアの間の戦争であるべき戦争が英佛の参戦によりヨーロッパと英佛の間で至つたのは何れも同盟條約に基くものである。イギリスの参戦も亦フランスの見透しである。

斯くてその態度は誰でも誰の間に勝利が傾くかを見極められる。これは何れもイタリアが元來ボーランドとドイツ間に局限せらるべき戦争は形勢を見極められる。それが露獨りの側に勝利が歸すかの見透しである。元來ボーランドとドイツ間に局限せらるべき戦争が英佛の参戦によりヨーロッパと英佛の間で至つたのは何れも同盟條約に基くものである。イギリスの参戦も亦フランスの見透しである。

